

ハチハチフロアブル

[トルフェンピラド水和剤]

農林水産省登録 第21056号

有効成分 トルフェンピラド…15.0%

性状 類白色水和性粘稠懸濁液体

安全性：劇物 危険物：- 有効年限：3年 包装：500ml×20 RACコード：殺虫[21A]殺菌[39]

特長

- 新しい構造を有することから、既存の殺虫剤に感受性が低下した害虫に対しても有効です。
- 殺虫スペクトルが広く、難防除害虫に高い効果を示します。
- 殺菌作用を有する殺虫剤として、同時防除に寄与します。
- ！本剤は高温をさげ、冷涼な場所に保管してください。

効果、薬害等に関する注意事項

- 使用量に合わせ薬液を調製し、使い切る。
- 使用前によく振ってから使用する。
- 散布量は対象作物の生育段階、栽培形態及び散布方法に合わせ調節する。
- 本剤は植物体への浸透移行性がないので、かけ残しのないように葉の表裏に十分散布する。
- ダニ類は繁殖が早く、密度が高くなると防除が困難になるので、発生初期に散布むらのないようていねいに散布する。
- クビアカツヤカミキリの防除に使用する場合、成虫に直接かかるように散布する。
- レタス、非結球レタス、はくさい及びセルリーの幼苗期には薬害を生じるおそれがあるので使用をさける。
- ばらには薬害を生じるおそれがあるので使用をさける。
- 周辺作物（きゅうり、だいこん、かぶ、にがりの幼苗期及びこまつな、チンゲンサイなどの軟弱野菜）にかかると薬害を生じるおそれがあるので、かからないよう十分注意して散布する。
- カラー及び花はすに使用する場合は、湛水状態で使用しない。また、使用后14日間は入水しない。
- 蚕に対して影響があるので、周辺の桑葉にはかからないようにする。
- ミツバチに対して影響があるので、以下のことに注意する。
 - ミツバチの巣箱及びその周辺にかからないようにする。
 - 受粉促進を目的としてミツバチ等を放飼中の施設や果樹園等では使用をさける。
 - 関係機関（都道府県の農業指導部局や地域の農業団体等）に対して、周辺で養蜂が行われているかを確認し、養蜂が行われている場合は、関係機関へ農業使用に係る情報を提供し、ミツバチの危害防止に努める。
- マルハナバチに対して影響があるので注意する。
- 天敵昆虫に対して影響があるので注意する。
- 本剤の使用に当たっては、使用量、使用時期、使用方法を誤らないように注意し、特に初めて使用する場合は、病害虫防除所等関係機関の指導を受けることが望ましい。
- 適用作物群に属する作物又はその新品種に本剤を初めて使用する場合は、使用者の責任において事前に薬害の有無を十分確認してから使用する。なお、病害虫防除所等関係機関の指導を受けることが望ましい。

安全使用上の注意事項

- 医薬用外劇物。取扱いには十分注意する。誤って飲み込んだ場合には吐き出させ、直ちに医師の手当てを受けさせる。本剤使用中に身体に異常を感じた場合には直ちに医師の手当てを受ける。
- 散布液調製時には保護眼鏡を着用する。
- 散布の際は保護眼鏡、防護マスク、不浸透性手袋、不浸透性防除衣などを着用する。作業後は手足、顔などを石けんでよく洗い、うがいをする。

■ 水産動植物に対する注意事項

- 水産動植物（魚類）に強い影響を及ぼすおそれがあるので、河川、湖沼及び海域等に飛散、流入しないよう注意して使用する。養殖池周辺での使用はさける。
- 水産動植物（甲殻類）に影響を及ぼすおそれがあるので、河川、養殖池等に飛散、流入しないよう注意して使用する。
- 使用残りの薬液が生じないように調製を行い、使いきる。散布器具及び容器の洗浄水は、河川等に流さない。また、空袋等は水産動植物に影響を与えないよう適切に処理する。
- 浸漬後の薬液は、河川等に流さず、水産動植物に影響を与えないよう適切に処理する。

適用内容

作物名	適用病害虫名	希釈倍数	使用液量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	トルフェンピラドを含む農薬の総使用回数
なし	アブラムシ類 ニセナシサビダニ アザミウマ類 クワコナカイガラムシ チュウゴクナシキジラミ	2000倍	200~700ℓ /10a	収穫30日前 まで	1回	散布	1回
なし(苗木)	アブラムシ類 ニセナシサビダニ アザミウマ類 チュウゴクナシキジラミ		100~700ℓ /10a	育苗期			
かんきつ	サビダニ類	2000~3000倍	200~700ℓ /10a	収穫前日 まで	2回以内		2回以内
	アブラムシ類 チャノホコリダニ カネタタキ	2000倍					
	アザミウマ類	1000~2000倍					
	ゴマダラカミキリ コナカイガラムシ類 コナジラミ類 ミカンキジラミ ヨモギエダシャク ヨコバイ類 ミカンバエ成虫 ナメクジ類	1000倍					
すもも	アブラムシ類	2000倍		収穫14日前 まで			
もも ネクタリン	シンクイムシ類	1000~2000倍	200~700ℓ /10a	収穫前日 まで 成虫発生期 但し、収穫前 日まで	2回以内		2回以内
	アブラムシ類 モモハモグリガ モモサビダニ	2000倍					
	アザミウマ類	1000倍					
	クビアカツヤカミキリ						
さやえんどう 実えんどう	ナモグリバエ	1000~2000倍	100~300ℓ /10a	収穫前日まで	2回以内	2回以内	
	うどんこ病						
キャベツ	コナガ アオムシ アブラムシ類 ハイマダラノメイガ アザミウマ類	1000倍	100~300ℓ /10a	収穫14日前 まで	2回以内	2回以内	
はくさい	コナガ アオムシ ハイマダラノメイガ キスジノミハムシ ダイコンハムシ ナメクジ類						
レタス	アブラムシ類	1000~2000倍	100~300ℓ /10a	収穫14日前 まで	2回以内	2回以内	
	アブラムシ類 ナモグリバエ						
	ヒメフタテンヨコバイ ナメクジ類	1000倍					

作物名	適用病害虫名	希釈倍数	使用液量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	トルフェンピラドを含む農薬の総使用回数
非結球レタス	アブラムシ類 ナモグリバエ	2000倍	100～300ℓ /10a	収穫14日前まで	1回	散布	1回
セルリー				収穫30日前まで	2回以内		2回以内
カリフラワー	コナガ	収穫3日前まで					
いちご	アブラムシ類 アザミウマ類 カキノヒメヨコバイ チャノホコリダニ クロバネキノコバエ類 うどんこ病	1000倍	100～800ℓ /10a	1番花の開花まで	1回		1回
すいか	アブラムシ類 アザミウマ類 うどんこ病	1000～2000倍		100～800ℓ /10a	収穫前日まで	2回以内	
アスパラガス	ネギアザミウマ アブラムシ類 コナジラミ類 ジュウシホシクビナガハムシ ツマグロアオカスミカメ	1000倍	100～300ℓ /10a		摘採14日前まで	1回	
しょうようほおずき	コナジラミ類	2000倍					
茶	チャノキイロアザミウマ チャノミドリヒメヨコバイ チャノホコリダニ チャノナガサビダニ	1000～1500倍	200～400ℓ /10a	発生初期	4回以内		4回以内
	マダラカサハラハムシ チャトゲコナジラミ	1000倍					
花き類・観葉植物	アザミウマ類		100～300ℓ /10a	3回以内	3回以内		4回以内
チューリップ	アブラムシ類	1000～2000倍	300ℓ/10a				
		チューリップサビダニ	500倍	-	掘取後～植付前	1回	15分間 球根浸漬

製品写真



最新の登録内容はこちら

